

令和7年度 仙台市中学校新人大会ハンドボール競技 要項

1 期日 : 令和7年10月11日(土)・12日(日)

- ・開場 7:00 (会場準備は7:30～)
- ・監督会議 10月11日(土) 8:20 会場にて実施
- ・開会式 実施しない
- ・閉会式 最終試合終了後実施

2 会場 : 仙台市若林体育館

3 競技規則: 2025年度(公財)日本ハンドボール協会協議規則による

4 大会規則

(1)競技方法

男子は8チームによるトーナメント戦, 女子5チーム(1リーグ)によるリーグ戦を行う。

① 男子トーナメント戦について

- ・試合時間: 25分—10分—25分で行う。
- ・時間内に決しない場合は, 第1延長, それでも決しない場合は, 7mTC(5人)を行う。

② 女子リーグ戦について

- ・試合時間: 20分1本
- ・順位の決定は①勝敗数 ②直接対決 ③得失点差 ④総得点で決定する。それでも決しない場合は7mTC(5名)を行う。

(2)選手登録: 申込み後の登録変更は, 原則監督会議までとする。

(3)登録人員: 1チームの編制は, 監督1名(校長・教員・部活動指導員とする。), 役員4名(当該校教職員・部活動指導員・外部指導者は1名以内とする), 選手16名以内の編制とし, 選手16名が出場できる。

監督は当該校の校長・教員, 外部コーチは当該校の校長が認めた者とする。

(4)使用球: 男子 日本ハンドボール協会検定2号球 女子 日本ハンドボール協会検定1号球

(5)審判員: 日本ハンドボール協会公認審判員

(6)表彰: 男女とも優勝チームに優勝杯を, 1～3位のチームには賞状を授与

5 参加申込: 所定の用紙を使用し, 9月4日(木)の抽選会に持参すること。

※データ提出 9月4日(木)まで中田中学校にC4thで送信すること。

※申込書に使用する漢字は常用漢字・人名用漢字とし, プログラム掲載も同様とする。
ただし, それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は個別に専門部へ相談すること。

6 参加料: 各チーム6000円。 大会当日に持参とする。

7 その他

- (1)選手は中学生らしく、またスポーツマンらしくマナーを守り競技すること。
(中学生にふさわしくない髪型、格好の選手はベンチ入りを認めない)
- (2)ユニフォームの確認とコイントスは、初日は監督会議で決定する。2日目、第1試合は開始30分前、それ以外は前の試合のハーフタイムに行う。
- (3)ユニフォームはCP・GKともに濃淡のはっきりした2着を用意することとし、パワーパンツの色についてはユニフォームの色と同色か、短パンから見えないように着用する。
- (4)サポーターを着用する際には審判の指示をうけること。
- (5)松ヤニ・スプレーの使用を認めない。
- (6)予選リーグのオフィシャルについては、各校割当てとする。決勝リーグのオフィシャルについては、基本前試合の敗者チームが行う。
- (7)飲みきれなかった飲料等は、自宅に持ち帰って処分する。
- (8)観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等天候の影響で起こった場合も含む。

8 競技役員

部会長	澁谷 広司 (加 茂)		
副部会長	木村 昌宏 (七 郷)	星 隆一 (高 砂)	
委員長	◎ 堀 俊介 (岩 切)		
総務	◎ 加藤久美子 (七北田)	小笠原優子 (中 田)	
競技	◎ 猪股 洋一 (中 田)	跡部 典人 (五 橋)	
	武田 研勇 (柳 生)	金澤 瞭 (高 砂)	
	最明 弘行 (七北田)	須藤 宝 (岩 切)	
	木村 聖哉 (五 橋)		
記録・報道	◎ 高橋 玲奈 (高 砂)	大山 真莉 (田 子)	
	高野 綾 (東仙台)		
受付・接待	◎ 中村智恵美 (六 郷)	佐藤 美帆 (岩 切)	
会場・駐車場	◎ 高橋 祐太 (柳 生)	阿部 剛也 (五 橋)	
	田中 裕一 (東仙台)	穂積遼太郎 (東仙台)	
	大和田直希 (中 田)		
審判長	◎ 出雲航之助 (田 子)		
副審判長	佐藤 蓮 (柳 生)		
審判員	猪股 洋一 (中 田)	小笠原優子 (中 田)	跡部 典人 (五 橋)
	金澤 瞭 (高 砂)	加藤久美子 (七北田)	中村智恵美 (六 郷)
	高橋 祐太 (柳 生)	高橋 玲奈 (高 砂)	武田 研勇 (柳 生)
	木村 聖哉 (五 橋)	堀 俊介 (岩 切)	
	宮城県ハンドボール協会	公認審判員	